



黒部シアター2026 春
Kurobe Theatre 2026

舞踊公演

春の祭典

演出振付 / 金森穰

音楽 / ストラヴィンスキー《春の祭典》

衣裳 / RATTARATTARR

椅子 / 須長檀

出演 / Noism0+Noism1

Photo: Kishin Shinoyama

2026年

5月30日(土)・31日(日)

19:00～(上演時間50分予定)

受付開始/16:30～ 定員 各日240名

会場 / 前沢ガーデン野外ステージ

(〒938-0806 富山県黒部市前沢3418)

宮野運動公園よりシャトルバス運行

雨天時について / 雨天決行(荒天中止)

公演中は傘の使用ができません。レインコート等の雨具をご持参ください。

中止の場合、公演当日の12時までに決定し、黒部シアターHPまたはSNS等でお知らせします。

チケット / 全席自由席

(受付順に、整列整理券をお渡します)

◎一般……………¥4,000(当日券 ¥4,500)

◎青少年(18歳以下)……………¥1,000(当日券 ¥1,200)

チケット販売開始 / 4月14日(火)10:00～

チケットぴあ、黒部市芸術創造センターセレネ、黒部市国際文化センターコラーレ、D&DEPARTMENT TOYAMAの窓口にて販売。

前売りで完売の場合、当日券の販売はありません。

お問い合わせ / 黒部舞台芸術鑑賞会実行委員会
(平日9:00~16:00) 〒938-0806 富山県黒部市前沢3418(前沢ガーデンハウス内)
TEL.080-6501-0153

〈特別協賛〉

YKK™
Little Parts. Big Difference. >>>

黒部市
CITY OF KUROBE

J. Kanamori

Noism Company Niigata芸術総監督/
演出振付家/舞踊家



Photo: Shoko Matsushashi

金森穰

17歳で単身渡欧、モーリス・ベジャール等に師事。ルードラ・ベジャール・ローザンヌ在学中から創作を始め、NDT2在籍中に20歳で演出振付家デビュー。10年間欧州の舞踊団で舞踊家・演出振付家として活躍後帰国。04年4月、日本初の劇場専用舞踊団Noismを立ち上げる。黒部シアターでは『セレネ、あるいはマレピトの歌』(2023)『セレネ、あるいは黄昏の歌』(2024)『めまいー死者の中から』(2025)を上演。令和3年紫綬褒章。

Message

黒部シアター参加4回目となる今回の演目は、2020年に創作した『春の祭典』となります。ストラヴィンスキーの『春の祭典』は1913年の初演から、実に多くの振付家によって振付されてきました。中でもモーリス・ベジャール版は有名で、これほど世界中で上演された現代舞踊作品はないのではないかと思います。そのベジャールの下で振付を始めた私にとって、本楽曲に振付をするには相当な覚悟が必要で、自信ある独自の着想が見つからぬまま、四半世紀が過ぎてしまいました。

そんなある日、東京都交響楽団からの依頼を受けて久しぶりに本楽曲を聴いていると、突然、独自の着想が浮かんできたのです。それは舞踊家一人ひとりに担当楽器を定め、一人ひとりに独立した動きを振付し、それをオーケストラのように集団実演することでした。そうすることで、“一人の娘の生贄の儀式”という本楽曲の原案から飛躍して、一人ひとりの不安や恐れが互いに影響し合うことで生まれる、集団ヒステリーの儀式が表現できる。それこそが、誰もが被害者であると同時に加害者でもあるという、“現代を生きる生贄たち(私たち)の儀式”を表現するのに、相応しい方法だと考えたのです。

Noism Company Niigata

(ノイズム・カンパニー・ニイガタ)

りゅーとびあ新潟市民芸術文化会館を拠点に活動する、日本初の公共劇場専用舞踊団。プロフェッショナル選抜メンバーによるNoism0(ノイズムゼロ)、プロフェッショナルカンパニーNoism1(ノイズムワン)、研修生カンパニーNoism2(ノイズムツー)の3つの集団があり、国内・世界各地からオーディションで選ばれた舞踊家が新潟に移住し、年間を通して活動している。Noismの由来は「No-ism=無主義」。特定の主義を持たず、今この時代に新たな舞踊芸術を創造することを志している。

Photo: Noriki Matsuzaki



井関佐和子

山田勇気

中尾洸太

庄島さくら



庄島すみれ

坪田光

糸川祐希

太田菜月



松永樹志

春木有紗

江川瑞菜

与儀直希



Noism Company Niigata HP▶

お楽しみ情報 | 黒部シアターで体験する非日常

Archives

シアター・オリックスアーカイブス

第9回シアター・オリックスで会場となった前沢ガーデンでの上演作品や、記念グッズ等レガシーを展示するコーナーを特別公開。公演と併せて楽しんで!

■シアター・オリックス記念室開放
場所/前沢ガーデンハウス2F

■金森穰、Noism 関連動画上映
場所/前沢ガーデンハウス1F



Food&Drink

白花亭に飲食ブースを設置 飲食を楽しもう!

屋外飲食ブース「白花亭」では、地元の伝統料理である押し寿司や自家焙煎コーヒー、焼き立てモチモチ生地のカレーを販売します! 公演の待ち時間に、美しいガーデンを眺めながら飲食をお楽しみください。



<出店者>

- ・だいこんの会
- ・Matatabi
- ・1000 coffee



<営業時間>

16:30 ~ 18:30

当日、飲食で使える
200円引クーポンを配布します!



前沢ガーデンへのアクセスについて

前沢ガーデン周辺には、駐車場がありません。自家用車で来場される方は、宮野運動公園特設駐車場をご利用ください。

※詳細は黒部シアターHPをご覧ください。



5/30(土)・5/31(日)はシャトルバスを運行します。

シャトルバス 往路		シャトルバス 復路	
5/30(土)	5/31(日)	5/30(土)	5/31(日)
ホテルアクア黒部 (16:00発、17:00発、18:00発)	新幹線駅 (16:15発、17:15発、18:15発)	前沢ガーデンハウス	宮野運動公園駐車場
宮野-前沢間は 16:15~18:30まで 15分間隔で運行します	宮野運動公園駐車場	新幹線駅	ホテルアクア黒部
	前沢ガーデンハウス	公演終了後~20:30 まで運行します	



周辺観光・宿泊先のご案内

■黒部・宇奈月温泉観光局 公式サイト
https://www.kurobe-unazuki.jp/
会場周辺の観光・宿泊先の紹介は上記URL、または上記の二次元コードから閲覧ください。



■黒部シアター宿泊プラン

お宿のバス送迎つき(前沢ガーデン→宇奈月温泉お宿直往便)プラン内容は上記の二次元コードの黒部シアターHPチケット情報よりご確認ください。



◎JR北陸新幹線・富山地方鉄道をご利用の方

JR「黒部宇奈月温泉駅」東口広場ロータリーバス停「D」発。富山地方鉄道「新黒部駅」から徒歩1分。



◎自家用車をご利用の方

北陸自動車道「黒部IC」で降り、「宮野運動公園」の特設駐車場をご利用ください。



主催: 黒部舞台芸術鑑賞会実行委員会

協力: 富山県、黒部市、南砺市、黒部市芸術文化協会、(公財)利賀文化会議、SCOT、(公財)富山県文化振興財団、(一社)黒部・宇奈月温泉観光局、黒部商工会議所、宇奈月で舞台芸術を楽しむ会

Follow me!
@kurobe_theatre
Instagram